

1. 科目名 (単位数)	社会福祉運営管理論 (2 単位)	3. 科目番号	SBMP4102 SSMP4102 PSMP4402
2. 授業担当教員	近藤 重晴		
4. 授業形態	講義、グループ討議	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスに係る組織や団体（社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会など）について理解する。 ・福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論について理解する。 ・福祉サービスの経営と管理運営について理解する。 		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスにおける組織と経営の概要について理解し、説明することができる。 ・福祉サービスに係る組織や団体の役割や税制等について理解し、説明することができる。 ・福祉サービスの組織、経営、集団の力学、リーダーシップ等に関する基礎理論について理解し、説明することができる。 ・福祉サービスの管理運営の方法（サービス管理、人事・労務管理、会計・財務管理、情報管理）について理解し、説明することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	レポート課題 ・社会福祉法人の基本的特徴についてまとめ、現状の問題点について整理、求められる役割について述べる。 2,000字程度。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『新・社会福祉士養成講座 第11巻 福祉サービスの組織と経営』、中央法規。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 期末試験 総合点の40% 3 課題レポート 総合点の30%		
12. 受講生への メッセージ	毎回の授業時、基本用語等について質問をするので、事前・事後の学習を必ず行っておく。 履修にあたっては、次のことを最低限守る。 1. 指定の教科書は授業の際、必ず持参してくること。 2. 別途配布する資料は、正しく整理して必ず保管しておくこと。 3. 授業中の私語や携帯電話の使用は禁止する。		
13. オフィスアワー	授業時間の前後		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義の概要・シラバスの説明） 福祉サービスの動向について解説	事前学習	福祉サービスの概念について調べておく。
		事後学習	福祉サービスの概念、サービス提供者の倫理についてまとめておく。
第2回	福祉サービスにおける組織と団体 (第1章第1節・2節) 組織・経営と経営環境・倫理について	事前学習	テキスト第1章 (pp.2~16) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	福祉サービスの経営管理の変遷について整理し、求められている経営倫理についてまとめておく。
第3回	福祉サービスに関わる組織や団体① (第2章第1節・2節) 法人とは、社会福祉法人について	事前学習	テキスト第2章 (pp.18~43) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	法人とは何か、これからの社会福祉法人に求められるものは何かについてまとめておく。
第4回	福祉サービスに関わる組織や団体② (第2章第3節・4節) 特定非営利活動法人、その他の法人・団体	事前学習	テキスト第2章 (pp.44~66) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	特定非営利活動法人の現状と課題、及び営利法人の功罪についてまとめておく。
第5回	福祉サービスの組織と経営の基礎理論① (第3章第1節・2節) 戦略、事業計画について	事前学習	テキスト第3章 (pp.68~82) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	経営戦略、事業計画の策定プロセスを整理し、まとめておく。
第6回	福祉サービスの組織と経営の基礎理論② (第3章第3節・4節) 組織、管理運営の基礎理論について	事前学習	テキスト第3章 (pp.83~96) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	組織原則、管理の手法としてのPDCAサイクルについてまとめておく。
第7回	福祉サービスの組織と経営の基礎理論③ (第3章第5節・6節) 集団の力学、リーダーシップについて	事前学習	テキスト第3章 (pp.97~109) を読んで、要点を整理しておく。
		事後学習	公式組織と非公式組織、リーダーシップのあり方についてまとめる。

第8回	福祉サービスの管理運営の方法① (第4章第1節) サービスマネジメントについて	事前学習	テキスト第4章(pp.112~127)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	結果の品質と過程の品質について、実際の例 を考えてまとめておく。
第9回	福祉サービスの管理運営の方法② (第4章第2節) サービスの質の評価について	事前学習	テキスト第4章(pp.128~142)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	福祉サービスにおける質の評価システム導 入経過についてまとめておく。
第10回	福祉サービスの管理運営の方法③ (第4章第3節・4節) 苦情対応とリスクマネジメント、サービス提供のあり方 について	事前学習	テキスト第4章(pp.143~164)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	ハイブリッドの法則、リーゾンの軌道モデル を整理してまとめておく。
第11回	福祉サービスの人事管理と労務管理① (第5章第1節) 人事・労務管理について	事前学習	テキスト第5章(pp.166~192)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	動機づけ理論、人事考課の目的・課題等につ いて整理してまとめておく。
第12回	福祉サービスの人事管理と労務管理② (第5章第2節) 人材育成の意義	事前学習	テキスト第5章(pp.193~211)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	新入材確保指針と「職場研修の三つの形態」 についてまとめておく。
第13回	福祉サービスの会計管理と財務管理 (第6章) 社会福祉法人の経営と財務管理	事前学習	テキスト第6章(pp.214~243)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	社会福祉法人の財務管理の目的、仕組み、特 殊性のポイントをまとめておく。
第14回	福祉サービスの情報管理と戦略的広報① (第7章) 事業経営の情報管理、情報戦略、個人情報保護	事前学習	テキスト第7章(pp.246~255)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	福祉サービス事業経営における情報管理の あり方、情報の活用、パブリック・リレーシ ョンズについてまとめておく。
第15回	福祉サービスの情報管理と戦略的広報② (第7章) 介護サービス情報の公表、第三者評価制度 全体のまとめ	事前学習	テキスト第7章(pp.256~262)を読んで、 要点を整理しておく。
		事後学習	介護サービス情報公表制度及び第三者評価 制度の創設経緯、目的、内容について、まと めておく。 これまでの学習を振り返り、レジュメ等を整 理し、今後の学習につなげる。
期末試験			